



# 恋 の 表 現



## 文楽人形と日本舞踊の動き 実演とお話

出演 … 吉田勘彌(文楽人形遣い) 西川祐子(日本舞踊家) 藤間清継(日本舞踊家) 他



©Ikuro Yamashita

NPO法人 日本伝統芸能教育普及協会  
むすびの会 20周年記念事業

2023年9月15日(金)

昼公演 13:30 開場 14:00 開演 16:00 終了予定

夜公演 18:00 開場 18:30 開演 20:30 終了予定

鍍仙会能楽研修所 (東京都港区南青山 4-21-29)

### 文楽

- ・「新版歌祭文」 お染
- ・「伊達娘恋緋鹿子」 お七
- ・「妹背山婦女庭訓」 お三輪

### 日本舞踊

- ・「京鹿子娘道成寺」
- (いずれも一部を抜粋して上演)



日本芭伝承プロジェクトチームによる  
「茜と藍による京鹿子絞り」  
復元された文楽衣装を穿用します

チケット販売

2023.7.1~

一般 4,000 円

学生 2,000 円

NPO法人日本伝統芸能普及協会むすびの会は、伝統芸能の普及を目的に2002年に実演家・学校教員・研究者らで設立され、昨年2022年に20周年の節目を迎えました。それを記念した昨年度の公演『祈りの表現』能楽と琉球舞踊に続き、今年は文楽人形遣いと日本舞踊家による『恋の表現』の実演とお話をお届けします。

文楽では、「新版歌祭文」のお染、「伊達娘恋緋鹿子」のお七、「妹背山婦女庭訓」のお三輪が恋をする様を見比べます。日本舞踊では女性舞踊家と女方の男性舞踊家が「京鹿子娘道成寺」より抜粋した恋の表現を踊り、その違いを見比べます。実演の後は、実演家の皆さんに研究者がお話を伺いながら、それぞれの恋の表現を掘り下げていきます。実演家たちの熟達した表現の工夫を間近に見て、その繊細さと巧妙さを知ることができる貴重な機会をぜひお楽しみください。

また、当日使用する文楽人形は、近年発見された大江巳之助氏による首(かしら)と、日本茜伝承プロジェクトにより復元された藍と日本茜による草木染めの絞りの衣装を用います。

## 文楽

太夫：豊竹芳穂 三味線：鶴澤友之助  
人形：吉田勘彌 桐竹勘次郎 吉田篁之

## 日本舞踊

西川祐子 藤間清継  
長唄 唄：芳村金秀 三味線：東音越智義乃

## お話・ファシリテーター

稲田奈緒美(桜美林大学)

## 出演者プロフィール



### 吉田勘彌

国立劇場文楽第2期研修生を経て二代桐竹勘十郎に入門、桐竹勘弥と名のる。昭和51(1976)年大阪・朝日座で初舞台。昭和61(1986)年三代吉田篁助門下となり吉田姓を名のる。平成18(2006)年 国立劇場文楽奨励賞、平成29(2017)年 国立劇場文楽賞優秀賞、令和2(2020)年 大阪文化祭賞、令和3(2021)年 国立劇場文楽賞文楽優秀賞受賞など。2002年よりNPO法人日本伝統芸能教育普及協会むすびの会理事。



### 西川祐子

父・西川扇藏(人間国宝)と花柳茂香に師事。NHK番組、国立劇場主催公演などに出演。平成22(2010)年文化庁芸術祭優秀賞など。平成26(2014)年より日本舞踊のしおり「祐子の会」、「日本舞踊の彩 研修会」主催。川村学園女子大学・中学校非常勤講師、大妻中学・高等学校日本舞踊部コーチを勤める。日本舞踊振興財団評議員、2015年よりNPO法人日本伝統芸能教育普及協会むすびの会理事。



### 藤間清継

母妻春世に手解きを受けた後、藤間豊之助に師事。「藤間清継舞踊研究所」主宰。平成12(2000)年、浅草公会堂にて第一回「藤若会」として自主公演開催。以降「泉樹会」「華継会」「舞踊女方の会」主催。平成13(2001)年より3年連続各流派合同新春舞踊大会にて大会賞(会長賞)受賞。平成25(2013)年、文化庁芸術祭新人賞。令和元(2019)年、令和3(2021)年、文化庁芸術祭優秀賞受賞。NPO法人日本伝統芸能教育普及協会むすびの会会員。

## 鏡仙会能楽研修所

住所：東京都港区南青山4-21-29 電話：03-3401-2285  
東京メトロ表参道駅(銀座線・千代田線・半蔵門線)A4出口より徒歩3分

### 入場料

一般 4,000円 学生 2,000円(全席自由・税込)

### チケットお申し込み

むすびの会 ..... <https://www.musubinokai.org/ticket.html>

むすびの会HPの申し込みフォームよりお申し込みください。  
お申し込み確認後、当会よりご連絡を差し上げます。

カンフェティ ..... <https://www.confetti-web.com/musubinokai/>

一般券のみ7月1日(土)より発売開始

お問合せ先 ..... [info@musubinokai.org](mailto:info@musubinokai.org)

### ご観劇にあたってのお願い

- ・お席は写真のように全席畳の棧敷となります。女性のお客様には、座り易い服装をお勧めいたします。
- ・咳や発熱などの症状がある方、体調に不安がある方はご来場をお控えください。
- ・場内では鏡仙会能楽研修所の観劇規定に沿ってお過ごしくださいようお願い申し上げます。

